

省資源・省エネルギー推進コース

香川県立香川西部支援学校

高等部

香川西部支援学校高等部39名によるグループです。高等部作業班紙エグループと縫エグループ(学期によってグループのメンバーは変更する)が中心となって活動します。本校の校訓「明るく たのしく げんきよく」をモットーに、学校全体に呼びかけて、牛乳パックの回収とリサイクルに取り組みます。

目標

地球のためにできること 3 高等部エコプロジェクト

指標

牛乳パックを300パック以上集めて、リサイクルする。

日常生活に役立つリサイクル製品を製作する。

活動の様子



牛乳パックを細く切り、ラミネートをはがします。 ラミネートをはがした紙を 小さくちぎってミキサーにかけ、パルプを作ります。 そうしてできたパルプを丁寧に漉いて、 紙に加工した後、 封筒やメモ帳、名刺などの製品に仕上げます。

牛乳パックを切り開き、 三角形の筒を作ります。 その筒を6個しっかりと組み合わせます。 周りに布をはって縫い合わせ、 椅子に仕上げていきます。



<本年度、工夫できた点・挑戦できた点>

保護者の方や卒業生、給食の仕事をしている方などに呼び掛けて、学校の取組みを広く知って もらうことで、たくさんの方々の協力を得ることができました。

目標の達成度

牛乳パックが約1,300パック集まりました(2024年1月現在)。 そのうち、約800パックをリサイクルして、生活に役立つ製品に生まれ変わらせることができました。

製品に仕上げるのは大変ですが、喜んでもらえる製品になるように、みんなで協力して丁寧に作製しています。